



戸 来 伝
(柘の会)

稲生川の暗渠化等で 周辺の安全性を確保する考えは

市単独での整備の 必要性を感じている

問 水野好路市政において、幅12メートルの稲生川を暗渠化、すなわち蓋をして、その上を道路、駐車場、広場にし、市民の憩いの場とする十鉄駅周辺の再開発構想があった。それから30年近くたっても、周辺の開発を着手するどころか、話題にもならないのはどういうことなのか。

答 時代が変遷して現在に至っており、途中民間に土地が譲渡されて現在の状況になっているため、構想はあったものの、立ち消えになったと理解しています。

問 バスを待つ場所を増やすことでバス停の安全性が確保できると思うが、稲生川の暗渠化や

一部改良を行う考えは。

答 主要地方道三沢十和田線からユニバース十和田東店に入るには稲生川を通らなければならず、周辺一帯に危険性があり、事故も時々あるため、もう少し広い範囲を市単独で整備しなければならないと感じています。

問 過去に県営サッカー場を誘致しようとして働きかけていたが数年で終わっている。県への重点事業要望を取り下げた理由は。

答 県内唯一のJ2規格のサッカースタジアムとして設置を要望してきましたが、県内でも複数の場所でJ2の試合ができる会場になるといった規制緩和があったことを踏まえて、要望を取り下げています。

問 J1規格の県営サッカー場を当市に誘致する考えは。

答 県立施設の設置を要望するには、県としても地域としても必要な施設でなければ、県に要望する際の説得力もないため、もっと広く意見を聞きながら、要望をまとめていきたいと思っています。

市議会・市民との意見交換会 が実施されました

市議会・市民との意見交換会が、令和5年7月21日に東コミュニティセンター、南コミュニティセンターの2か所で実施されました。

当日は、多くの皆様のご参加とご意見をいただき、誠にありがとうございました。

寄せられた意見の中から次の3件について、委員会で調査を進めていく予定です。

- ①「児童館等の整備について」 → 民生福祉常任委員会
- ②「議会活動の公開について」 → 議会改革特別委員会
- ③「議員定数の削減について」 → 議会改革特別委員会

また、市長および教育長に対して意見交換会で出された要望等について情報提供をしました。

東コミュニティセンター



南コミュニティセンター

